

各位

2020年11月13日
片倉工業株式会社

長野県松本市社有地での異臭発生における調査結果及び今後の対応について

長野県松本市に所在する当社社有地（長野県松本市県1丁目）について、6月12日付リリースのとおり、6月10日に埋蔵文化財発掘調査を行っていたところ異臭が発生しました。翌11日に消防によるガス調査をした結果有毒ガスは検出されませんでした。当社は土壌汚染対策法に準じて、自主的に土壌調査及び地下水調査を実施致しました。その調査結果及び今後の対応について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 調査期間 2020年6月15日（月）～11月10日（火）

2. 調査結果

(1) 土壌調査

① 異臭が発生した箇所を中心に計64地点の土壌表層調査を行いました。その結果、異臭が発生した箇所を含む62地点については溶出量基準値（※）未満でありましたが、下記表のとおり2地点において水銀及びふっ素がそれぞれ溶出量基準値を超過しておりました。

※溶出量基準…汚染土壌から特定有害物質が地下水に溶出し、その地下水を飲用することによる健康リスクに対して定められている基準。

② 異臭の原因と考えられる異物が混入した汚泥については、いずれの地点からも確認されませんでした。

③ また、溶出量基準値を超過した地点において、深さ10mまでの深度調査を行いました。その結果、水銀GL-1.0m以深、ふっ素GL-0.6m以深においては溶出量基準値未満でありました。

【土壌溶出量分析結果】

	水銀 (mg/L)	ふっ素 (mg/L)
溶出量基準値	0.0005 以下	0.8 以下
基準値超過地点	1 地点	1 地点
表層部	0.0017	0.82
GL-0.6m	0.0007	基準値未満
GL-1.0m	基準値未満	基準値未満

(2) 地下水調査

土壌調査と合わせて溶出量基準値を超過した地点において地下水の調査を行ったところ、いずれの地点も地下水基準値未満であり、近隣住民の方々に対する健康への影響はございません。

3. 今後の対応

溶出量基準値を超過した2地点（水銀及びふっ素）につきましては、基準値未満が確認された深度まで掘削を行い、適切に場外処分先に搬出致します。その後は清浄土を搬入し、埋戻しを行います。また異臭発生箇所については溶出量基準値未満でありましたが、近隣住民の方々にご安心していただけるよう同様の対策措置を講じてまいります。

なお、外部への臭気や粉じん対策としてテントを設置のうえ作業を実施してまいります。

以上

<お問い合わせ先>

経営企画部 広報・IR室 片岡・高木

電話：03-6832-0223